



みんなが幸せに生きていくために

清水小学校 六年 山城 文乃 あやの

私は、ゴールデンウィークにみやま市で行われている「祈りの森づくり体験」に参加しました。花の咲きが悪くなった牡丹を、五カ年計画で再生させる取り組みです。落ち葉を集めて、牡丹の根元にしきつめました。菌や発酵など、自然の力で土じょう作りをするワンヘルスの活動です。

樹木医の先生が説明をしている時のことです。ふと前の列に並んでいた女の子たちに目を向けると、お互いを見合せて、手を動かしているように見えました。「何をしているんだろう?」と、不思議に思っている、その女の子たちのお母さんがやって来てスマートフォンを取り出し、先生の方へ向けました。気になつてしばらく見ていると、樹木医の先生が話した言葉が、次から次へと文章になって画面に出てきていました。画面を見て「うん。うん。」と、うなづく姿を見て、私は初めてそ

の女の子たちは耳が不自由だということに気付きました。あの時、手を動かしていたのは手話だったので、この女の子たちは、耳が不自由なだけで、私と同じ女の子です。

日本国憲法には、全ての国民は健康で文化的な生活を送る権利があると定められています。私たちがのだけれど、生命や身体を自由に大切にされ、人間らしく幸せに生きる権利を生まれたときから持っている。耳が不自由であることを個性と認め、寄りそい、関わってあげば、みんなが同じ場所で幸せに生きていくことができるはずなんです。

今後、私があの女の子たちに会った時は、自分から笑顔でコミュニケーションを取りたいと思います。「こんにちは。私の名前は山城文乃です。よろしくね。」と。そのために、以前覚えていた手話をまた勉強し直したいと思っています。

【先生のコメント】
文乃さんは、地域のボランティア活動に積極的に参加していて素晴らしいですね。
さまざまな体験活動に参加することで、いろいろな価値観の方と出会い、そこで、自分の価値観が変容し、成長していくことができます。

文乃さんも、この体験を通して、全ての人々に、等しく幸せに生活できる権利があるということを実感できましたね。
その思いを大切にして、これから更に人との関わり方を考え、実践し、よりよい学校生活を送ったり、社会を築いていったりしてほしいと思います。



FLOUR
壇 久美さん

16年間務めた特別支援学校の家庭科教諭を辞め、昨年4月、夫の出身である瀬高町に移住してきた壇さん。現在は、米粉ノンオイルシフォンや米粉の焼き菓子、米粉パンの製造販売・レッスンをしている。

【理想の人生を求めて】
移住後も教諭として働くことはできず、コロナ禍を機に自身の今後の生き方を考えたという。

長年務めていくうちに、思い描いていた働き方とのギャップを感じていた日々。そんな中、楽しみのひとつになつていったのが、子どもが寝静まった後のマスク作りだった。そう、この時「作るのが好きなんだ」と改めて実感したと話す。

また、実家に帰った時、生き生きと農作業をする夫の姿。自身が作った製品をマルシェで楽しそうに販売する友人。「私もこ

んな風に輝きたい」と強く思うようになった。

【米粉に引き寄せられた】

今後の生き方を考えている時、友人や夫の知り合いから米粉をもらったり、作るのが好きだったシフォンケーキを、米粉で、かつノンオイルで作る講師と出会ったりと、米粉に引き寄せられるように出来事が続いたそう。「これが私の使命かもしれない。私が作った製品で、米粉の更なる可能性を広げたい」と思い、今の事業へスタートを切った。

【みやまの農産物を全国へ】

移住してくる前からみやまの農産物を食べる機会があり、その美味しさに驚いていたと話す。しかし夫が農業を始めてから、農業の厳しさや、規格外の野菜などを廃棄する姿を見て、「どうにかできないか、もっとみやまの農業を盛り上げるために自分にできることはないか」と模索していたそう。その一つとして現在は、ドライ野菜の試作や、全国に商品を届けるための準備を始めている。

「美味しいことはもちろん、私が作る製品を通して、魅力あるみやまの農産物を全国に広めたい、そんな思いで活動しています。コンセプトは『米粉を花のように美しく』。生産者の頑張りや温かみを届けるバトン役として、みやま市に恩返しできるように頑張ります。」



だん くみ 豊前市出身。趣味は美味しいものを食べることに、食器集め。
【ひとこと】旬の食材を使った商品開発がとても楽しいです。『ご縁と繋がりに』でたくさんの人に出会えたことを本当に嬉しく思います。

7月は「同和問題啓発強調月間」

【講演会(無料)】

- 日時 7月20日(土) 13時30分～(12時30分開場)
- 場所 クローバープラザ(春日市原町)
- 演題 「部落問題の今と、これからの社会づくり」

講師 武田 緑さん(BURAKU HERITAGE MEMBER/学校DE&コンサルタント)
※要約筆記、手話通訳、託児(要予約)あり

問(公財)福岡県人権啓発情報センター
(TEL.092・584・1271)

【映画上映会(無料)】

- 日時 7月27日(土) 14時～(13時30分開場)
- 場所 まいピア高田
- ※申込不要、託児(要予約)あり
- 問 社会教育課 人権・同和教育係(TEL.322・9184)



【出前講座で上映会をしませんか(無料)】

- 映画 「破戒」全国劇場公開作品
監督：前田和男 主演：間宮祥太郎
- 対象 市内在住・在勤の原則10人以上で構成された団体など
- 場所 市内に限る
- 問 社会教育課 人権・同和教育係(TEL.322・9184)

みやま文芸

青門瀬高俳句会

蚊柱の立ちほだかりし 田原坂

売家札の門の錆草茂る

紫の玉ねぎ切れれば縮模様

朝な朝な願う平和や青嵐

串だんご屋は間口半間花石榴

雨粒の水面におどる燕子花

オペレーターは姉さん被り麦の秋

みやま短歌会

胸キーン、ホームの階段「持ちましょ」と
荷を持ちくれし女子高生に

びいどろのかげらは我が幼女日の
誰にも見せぬひみつのお宝

目に見えぬ無数の糸で操られ
娑婆を生き抜く吾でありしか

風化せず被爆のあとの鉄骨を
目の当たりに見し七十七年の錆

※市内の団体から提供いただいたものを順次掲載しています。

- 吉岡 木骨
- 池田 芳水
- 高巢 幸子
- 阿部 和子
- 戸塚 貴美代
- 橋本 美恵子
- 河野 辰男
- 中村 智美
- 三栗野 ミユキ
- 宮地 幸二郎
- 宮本 明生